

各学校・園の教育課程の編成・実施、学習指導、生徒指導等の教育活動の指導・助言を行う

学校自己評価による子ども、保護者の満足度		基本的な業務は、各幼稚園や小・中学校における教育活動の指導・助言ですが、特に各園・学校における特色ある教育活動の推進や基礎学力の定着・向上、不登校問題をはじめとする生徒指導の充実に重点をおきます。	基礎学力定着向上事業費	小・中学校において到達度検査を実施し、児童生徒の基礎学力の定着度を把握します。また、検討委員会を設置し、効果的な指導法等について検討し、一層の基礎学力定着・向上をめざします。	指導課
平成14年度値	-		学校特色化事業	各学校が進めている「総合的な学習の時間」をはじめ創意工夫を生かした教育活動を一層円滑に実施できるよう経費を援助し、魅力ある学校づくりを推進します。	
平成15年度見込み値	調査項目の設定		学校英語教育充実事業	小学校3年生以上に年間10時間程度の英語活動を実施するために7人の英語指導員を派遣します。また、平成18年度を目標に中学校英語指導員を7人から15人に増員し、各学級で1週間に1時間はネイティブによる英語教育が可能となるようにします。	
平成18年度目標値	満足度80%以上		不登校の子どもへの支援（不登校対策事業，教育相談・心の教室相談員の拡充）	年々増加する不登校児童生徒の問題を解決するために、各学校の家庭訪問を充実させたり、スクールカウンセラーや教育相談員等を拡充し、不登校数の減少を図ります。	
			外国人園児児童生徒教育充実事業費	増加する外国人園児児童生徒の日本語指導を充実するために、適応指導員の派遣を拡充します。	